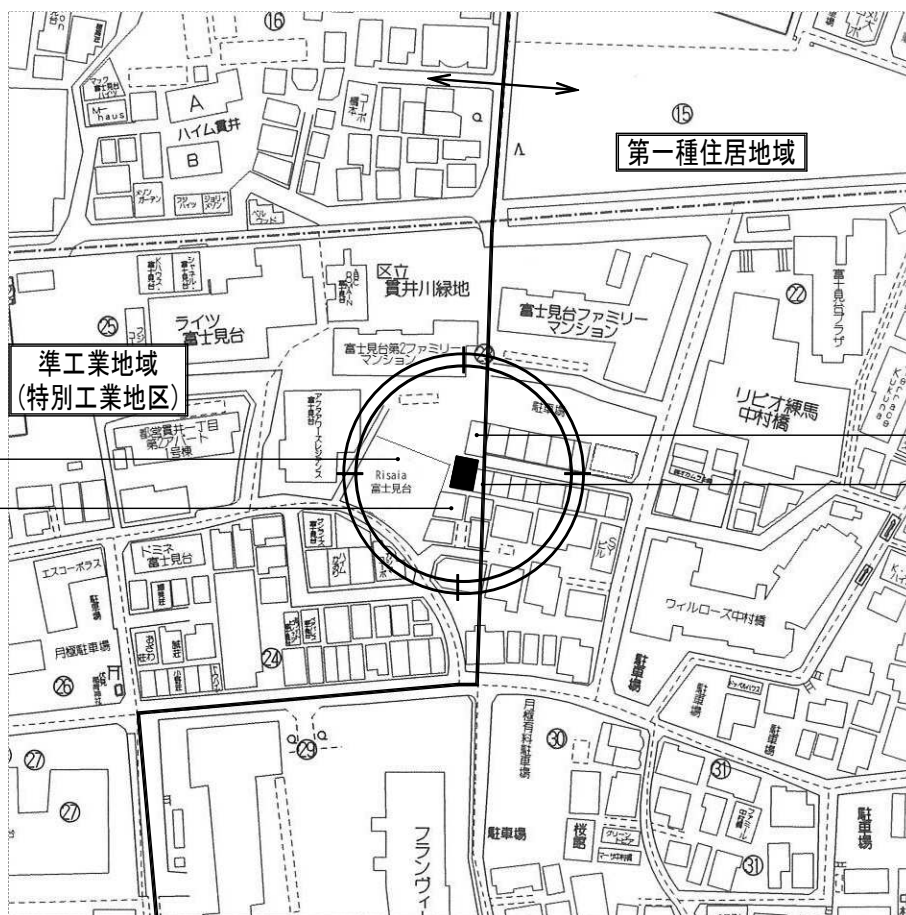


スマイルファミリー
練馬区貫井1丁目
新築工事

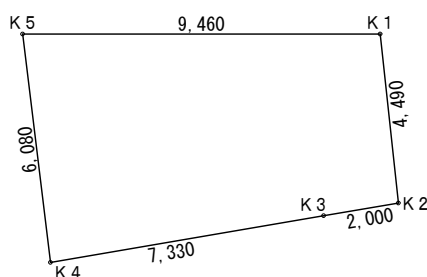


隣にある建築物の用途	
イ	共同住宅
ロ	一戸建ての住宅
ハ	一戸建ての住宅
ニ	一戸建ての住宅

東京都練馬区貫井一丁目386番77

(住居表示 東京都練馬区貫井1丁目23番(以下未定))

付 近 見 取 図

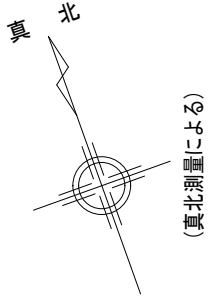


敷 地 求 積 図 1 / 2 0 0

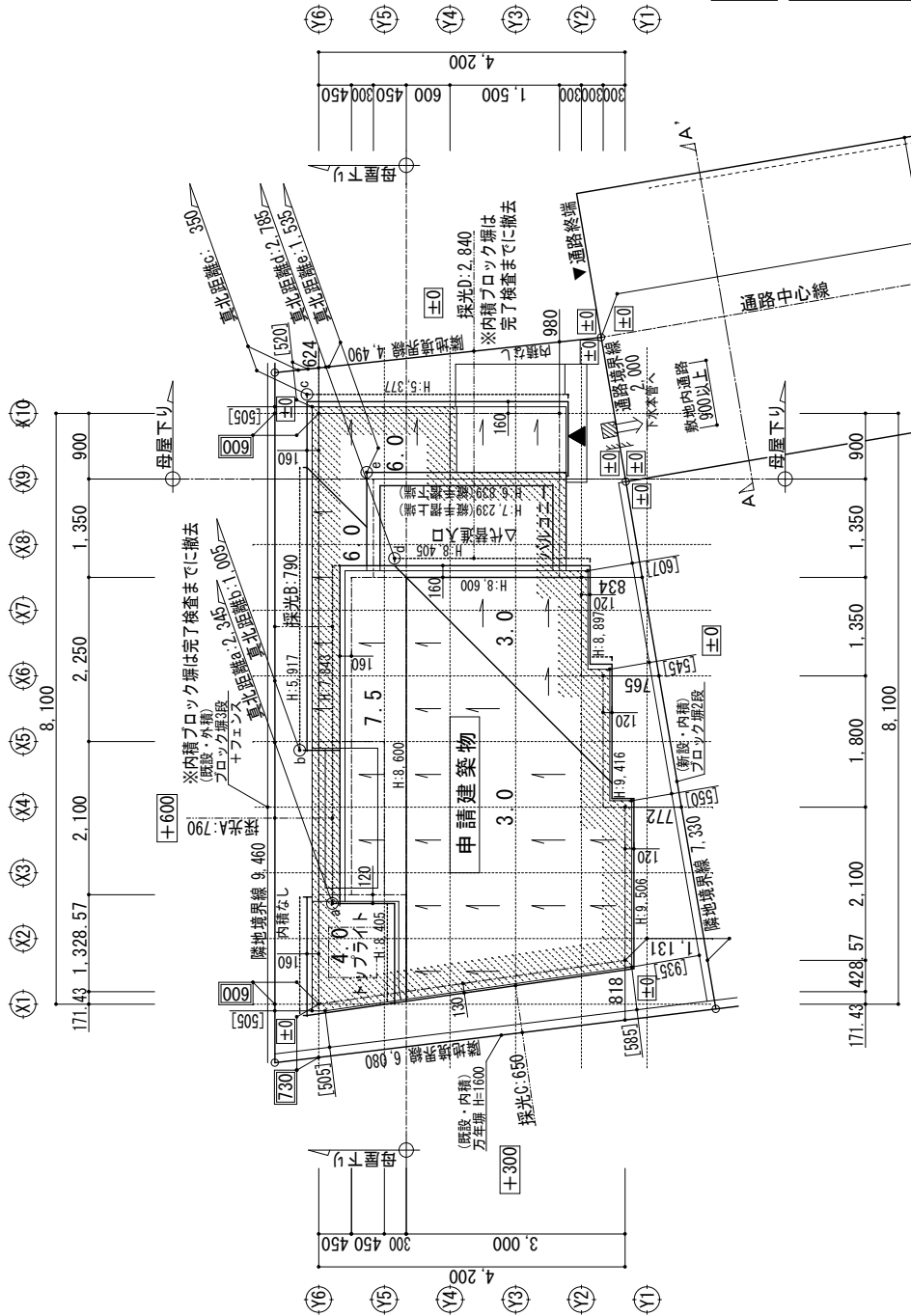
座標面積計算表

座標点	$X_n(m)$	$Y_n(m)$	$X_n \cdot (Y_{n+1} - Y_{n-1})$
K1	102.443	86.310	808.172827
K2	101.206	90.635	393.994958
K3	99.247	90.203	-199.684964
K4	92.084	88.623	-686.670388
K5	93.678	82.746	-216.677214
倍 面 積			99.135219
面 積			49.5676095

敷地面積 49.56㎡



(真北測量による)



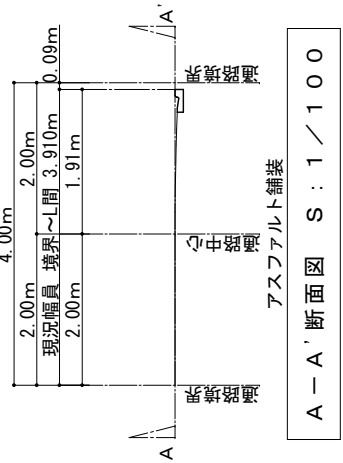
申請建築物
最高の軒高: 8,450
最高の高さ: 9,506

○ コクリート杭、鉄、石杭を示す
----- 境界線を示す
◀◀ 最終杭
▲ 主要な出入口

※雨水と汚水合流箇所には防臭トラップを設置する
※延焼ラインは敷地全範囲
※(-+000)は設計G.L.から見た地盤面の高さを示す
※宅内コンクリートブロックは施行令62条の8に適合
※設計G.L.=±0
※地盤面算定式
±0/(建物周車)=±0
※「」は有効寸法を示す
※道路斜線については天空率を適用
※盛土工規制法に該当する盛土・切土はなし

配置図 1 / 100

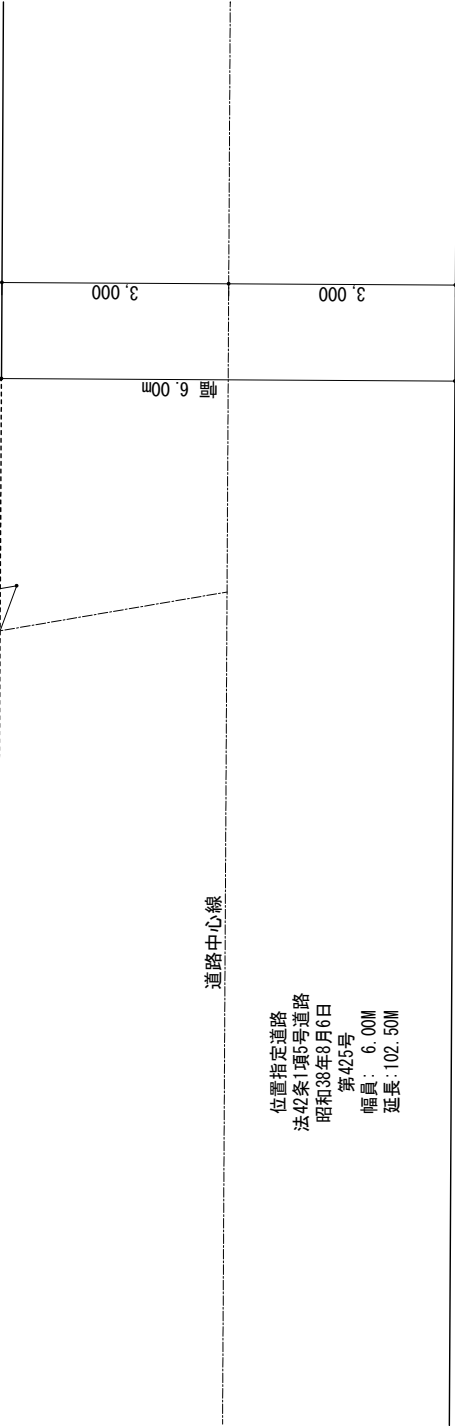
高度斜線 : a	
建物高	8,450-(750+160+100)×0.75+150= 7,843
斜線制限	5,000+(2,345×1.25)= 7,931
	*OK
高度斜線 : b	
建物高	5,953-(160+100)×0.60+120= 5,917
斜線制限	5,000+(1,005×1.25)= 6,256
	*OK
高度斜線 : c	
建物高	5,953-(900+160+100)×0.60+120= 5,377
斜線制限	5,000+(350×1.25)= 5,437
	*OK
高度斜線 : d	
建物高	8,450-(160+100)×0.75+150= 8,405
斜線制限	5,000+(2,785×1.25)= 8,481
	*OK
高度斜線 : e	
建物高	5,953+36+850= 6,839
斜線制限	5,000+(1,535×1.25)= 6,918
	*OK



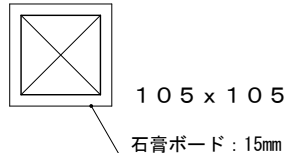
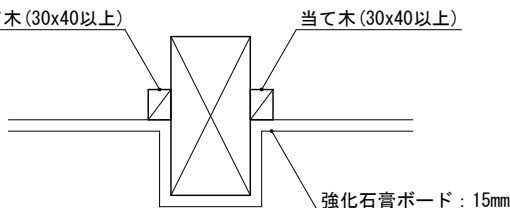
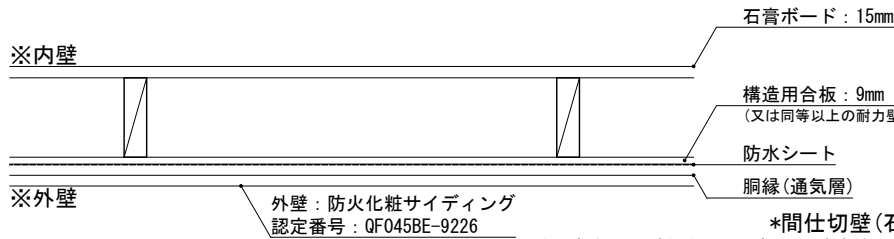
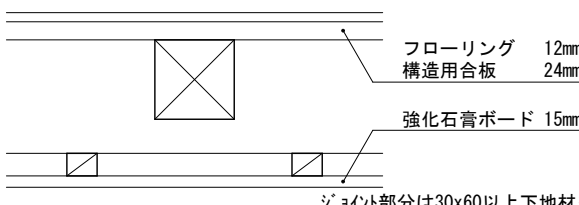
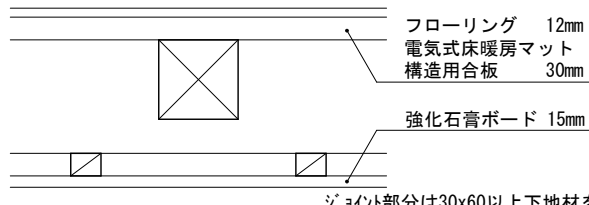
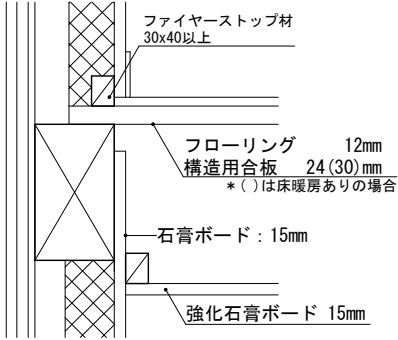
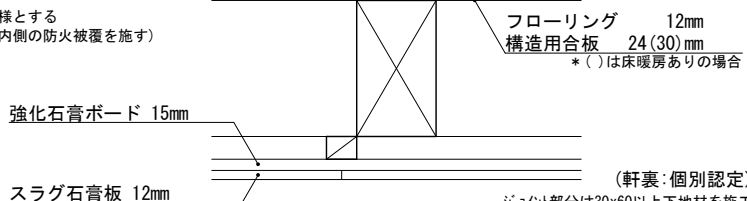
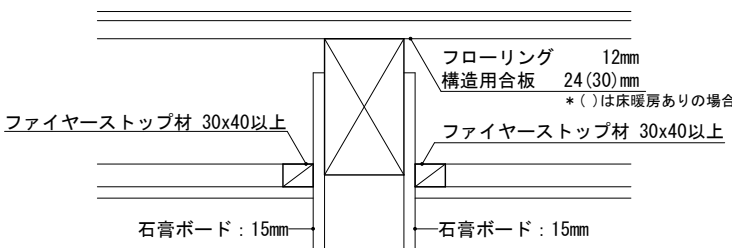
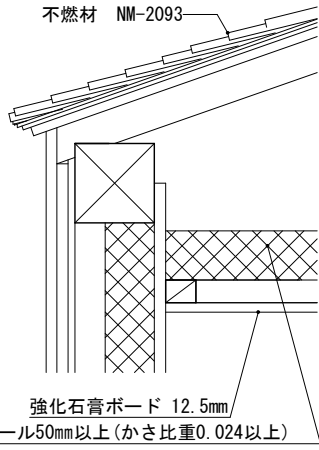
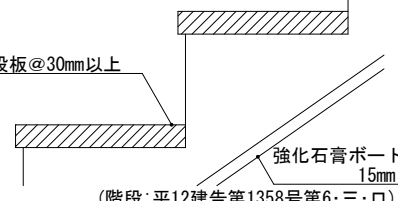
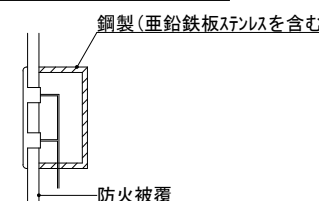
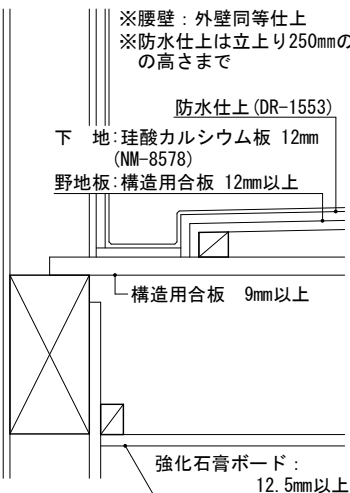
A-A'断面図 S: 1 / 100

＜許可条件＞

- ・隣地境界線から建築物までの保有距離は、有効500mm以上とすること。
- ・通路に接する2m位置をコンクリート杭等で明示すること。
- ・新たに塀等を設置する場合は、通路境界線を越えて設置しないこと。
- ・完了検査までに通路終端に沿って縁石等を設置すること。
- ・西側隣地に避難が可能となるよう努めること。



位置指定道路
法42条1項5号道路
昭和38年8月6日
第425号
幅員: 6.00M
延長: 102.50M

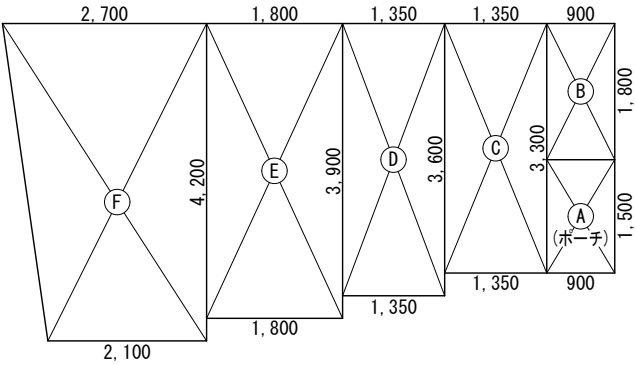
《 準耐火リスト(イ-2 45分準耐火) 》			
柱	 105 x 105 石膏ボード：15mm (柱：平12建告第1358号第2・三)	梁	 当て木(30x40以上) 石膏ボード：15mm 強化石膏ボード：15mm (梁：平12建告第1358号第4・三)
外壁・内壁	 ※ポーチ部分：外壁同等仕上 ※内壁 ※外壁 石膏ボード：15mm 構造用合板：9mm (又は同等以上の耐力壁) 防水シート 胴縁(通気層) 外壁：防火化粧サイディング 認定番号：QF045BE-9226 *間仕切壁(石膏ボード*15mm両面貼) (外壁：個別認定)(間仕切壁：平12建告第1358号第1・一・ハ・(1)・(ii))		
床・床裏・天井	※床暖房なしの場合 (床表：平12建告第1358号第3・三・イ・(3)) (天井：平12建告第1358号第3・三・ロ・(2))  フローリング 12mm 構造用合板 24mm 強化石膏ボード 15mm ジョイント部分は30x60以上下地材を施工		※床暖房ありの場合 (床表：平12建告第1358号第3・三・イ・(3)) (天井：平12建告第1358号第3・三・ロ・(2))  フローリング 12mm 電気式床暖房マット 構造用合板 30mm 強化石膏ボード 15mm ジョイント部分は30x60以上下地材を施工
階間 (外壁断面)	 ファイヤーストップ材 30x40以上 フローリング 12mm 構造用合板 24(30)mm 石膏ボード：15mm 強化石膏ボード 15mm		軒裏：スラグ石膏板 認定番号 QF045RS-9001 ※車庫天井も同仕様とする (床裏部分には屋内側の防火被覆を施す)  強化石膏ボード 15mm スラグ石膏板 12mm フローリング 12mm 構造用合板 24(30)mm *()は床暖房ありの場合 (軒裏：個別認定) ジョイント部分は30x60以上下地材を施工
	 ファイヤーストップ材 30x40以上 石膏ボード：15mm		
屋根	 不燃材 NM-2093 強化石膏ボード 12.5mm グラスウール50mm以上(かさ比重0.024以上) (屋根：平12建告第1358号第5・一・ハ・(1)) (直下の天井：平12建告第1358号第5・一・ハ・(2)・(i))		階段 *石膏ボード15mm先貼ササラ桁後施工 *ササラ桁の外側は石膏ボード 15mm  段板@30mm以上 強化石膏ボード 15mm (階段：平12建告第1358号第6・三・ロ)
	コンセント  開口100cm²以下とし2連までとする 鋼製(亜鉛鉄板ステンレスを含む) 防火被覆	バルコニー	※腰壁：外壁同等仕上 ※防水仕上は立上り250mmの高さまで 防水仕上(DR-1553) 下地：珪酸カルシウム板 12mm(NM-8578) 野地板：構造用合板 12mm以上  構造用合板 9mm以上 強化石膏ボード：12.5mm以上 (直下の天井：平12建告第1358号第5・一・ハ・(2)・(i))

建築面積算定式		
記号	算定式	面積
Ⓐ	1.500×0.900	1.350
Ⓑ	1.800×0.900	1.620
Ⓒ	3.300×1.350	4.455
Ⓓ	3.600×1.350	4.860
Ⓔ	3.900×1.800	7.020
Ⓕ	(2.100+2.700)×4.200÷2	10.080
合 計		29.385 ㎡

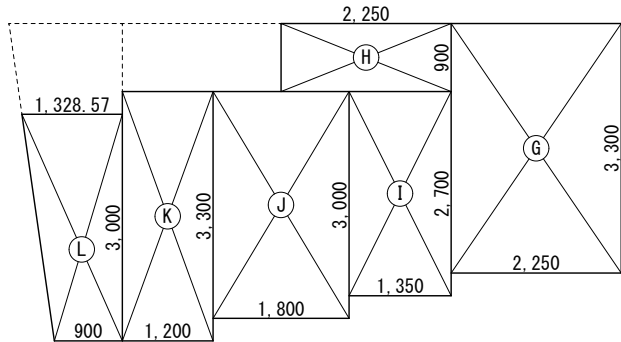
1階床面積算定式		
記号	算定式	面積
Ⓑ	1.800×0.900	1.620
Ⓒ	3.300×1.350	4.455
Ⓓ	3.600×1.350	4.860
Ⓔ	3.900×1.800	7.020
Ⓕ	(2.100+2.700)×4.200÷2	10.080
合 計		28.035 ㎡

2階床面積算定式		
記号	算定式	面積
Ⓖ	3.300×2.250	7.425000
Ⓕ	0.900×2.250	2.025000
Ⓖ	2.700×1.350	3.645000
Ⓖ	3.000×1.800	5.400000
Ⓖ	3.300×1.200	3.960000
Ⓖ	(0.900+1.328.57)×3.000÷2	3.342855
合 計		25.797855 ㎡

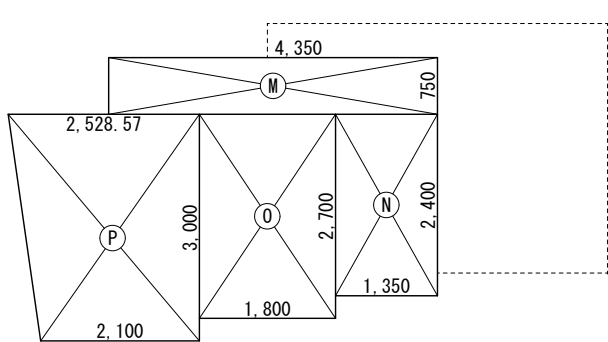
3階床面積算定式		
記号	算定式	面積
Ⓜ	0.750×4.350	3.262500
Ⓝ	2.400×1.350	3.240000
Ⓞ	2.700×1.800	4.860000
Ⓟ	(2.100+2.528.57)×3.000÷2	6.942855
合 計		18.305355 ㎡



建築面積兼1階求積図 1/100



2階求積図 1/100



3階求積図 1/100

《換気計算》

住宅容積：
1階有効面積×1階天井高+2階有効面積×2階天井高+3階有効面積×3階天井高
 $28.03 \times 2.25 + 25.79 \times 2.35 + 18.30 \times 2.51 = 169.6070\text{m}^3$
 $0.5 \times 169.6070 = 84.8035\text{m}^3$
 $\therefore 85.00 \text{ m}^3$

給気口数

室名	面積	天井高	必要換気回数	給気風量	給気口個数
LDK	22.28㎡	2.35m	0.5	—	1
MBR	12.51㎡	2.25m	0.5	—	1
BR1	6.94㎡	2.51m	0.5	—	1
BR2	4.86㎡	2.44m	0.5	—	1
合 計					4

排気ファン数 排気ファンの風量：62m³/h×2+60m³/h×1 $\therefore 184\text{m}^3$

最終排気ファン数： 3個

総合排気風量 $\geq$ 必要機械換気風量
184 $\geq$ 85

*換気回数 $n = 1.08$

※10mm以上のアンダーカット
※シックハウス換気扇スイッチに『常時換気』の表示をする
※クロロピリホスを含む材料を使用しない
※建築材料：JIS/JAS認定品、F☆☆☆☆を使用する

《面積表》

敷地面積	49.56m ²	14.99T	
建築面積	29.38m ²	8.88T	Ⓐ ~ Ⓕ
1階床面積	28.03m ²	8.47T	Ⓑ ~ Ⓕ
2階床面積	25.79m ²	7.80T	Ⓖ ~ Ⓖ
3階床面積	18.30m ²	5.53T	Ⓜ ~ Ⓟ
延床面積	72.12m ²	21.81T	Ⓑ ~ Ⓟ
容積率対象延床面積	72.12m ²	21.81T	Ⓑ ~ Ⓟ
有効延床面積	72.12m ²	21.81T	Ⓑ ~ Ⓟ

《採光》

LDK(A)(B) 必要採光面積 $21.88 / 7 = 3.125$ $1.60 \times 1.80 \times 0.80 = 2.304$ $1.14 \times 0.90 \times 1.03 = 1.056$ 有効採光面積 $2.304 + 1.056 = 3.360$ ∴OK	LDK 必要換気面積 $21.88 / 20 = 1.094$ 有効換気面積 $1.60 \times 1.80 \times 1/2 = 1.440$ ∴OK
--	---

MBR 必要採光面積 $12.51 / 10 = 1.251$ 有効採光面積 $0.66 \times 0.66 \times 3.00 = 1.306$ ∴OK	MBR 必要換気面積 $12.51 / 20 = 0.625$ 有効換気面積 $1.60 \times 0.90 \times 1/2 = 0.720$ ∴OK
--	---

BR1(C) 必要採光面積 $6.94 / 7 = 0.991$ 有効採光面積 $1.19 \times 0.90 \times 2.48 = 2.656$ ∴OK	BR1 必要換気面積 $6.94 / 20 = 0.347$ 有効換気面積 $1.19 \times 0.90 \times 1/2 = 0.535$ ∴OK
---	--

BR2(D) 必要採光面積 $4.86 / 7 = 0.694$ 有効採光面積 $1.60 \times 1.80 \times 3.00 = 8.640$ ∴OK	BR2 必要換気面積 $4.86 / 20 = 0.243$ 有効換気面積 $1.60 \times 1.80 \times 1/2 = 1.440$ ∴OK
---	--

《排煙》

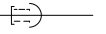
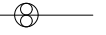
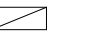
LDK 必要排煙面積 $21.88 / 50 = 0.437$ $0.50 \times 1.60 \times 1/2 = 0.400$ $0.45 \times 1.19 \times 1/2 = 0.267$ 有効排煙面積 $0.400 + 0.267 = 0.667$ ∴OK	BR1 必要排煙面積 $6.94 / 50 = 0.138$ 有効排煙面積 $0.29 \times 1.19 \times 1/2 = 0.172$ ∴OK
---	--

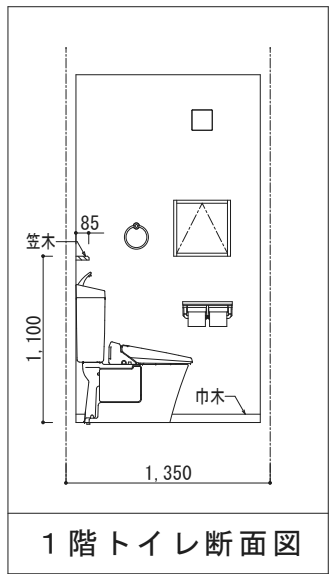
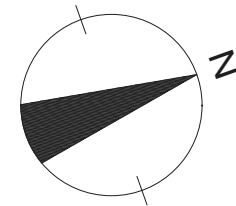
MBR 必要排煙面積 $12.51 / 50 = 0.250$ 有効排煙面積 $0.55 \times 1.60 \times 1/2 = 0.440$ ∴OK	BR2 必要排煙面積 $4.86 / 50 = 0.097$ 有効排煙面積 $0.44 \times 1.60 \times 1/2 = 0.352$ ∴OK
---	--

《建物概要》

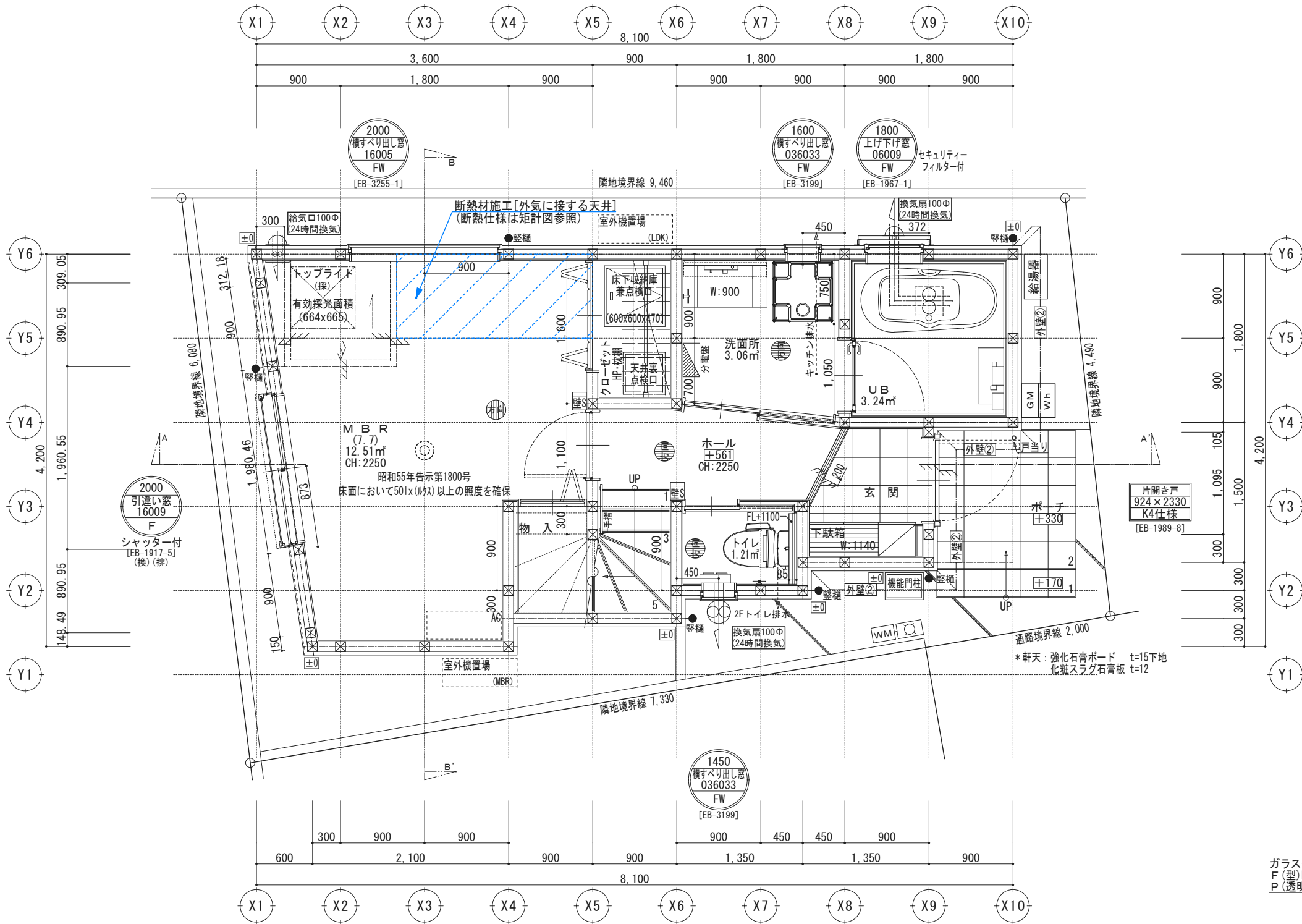
用途地域	準工業地域(特別工業地区)	
防火地域	準防火地域	
高度地区	20m第二種高度地区	
日影規制	4.0時間—2.5時間／4.0m	
建蔽率	指定	60.00%
	建物	59.28%
容積率	指定	200.00%
	建物	145.52%

《凡例》

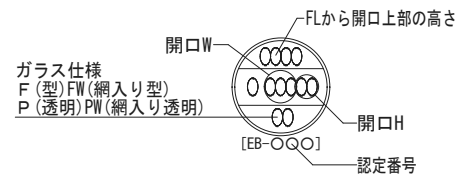
用途地域	準工業地域（特別工業地区）			火災警報器（検定品）・煙感知器（キッチンのみ熱感知器）（電池式） ※天井設置の場合壁または梁から0.6m以上離れた位置に設置する ※壁付の場合天井から150～500mm以内に設置する ※換気口等の吹き出し口から1.5m以上離す	全開口	国土交通大臣認定品（防火設備） サッシ：複層障子網入ガラス 玄関ドア：住宅防火戸仕様 排煙設備：スベリダシ等は45度以上の開口
防火地域	準防火地域					
高度地区	20m第二種高度地区			居室等の給気口：100φSVC付（防虫網付・防塵対策） キッチンの給気口：150φFD付（防虫網付・防塵対策） 給気口高さ：FL+2,000mmとする	キッチン	給排水・ガス点検はキャビネットを外して行う コンロ廻り：キッチンパネル（不燃認定番号NM-0261） 可燃器具は可燃物より150mm以上離隔する コンロ廻りは東京都火災予防条例通りに施工する ※ガスコンロ上部にフードを設置する 2階火気使用室の内装は準不燃材料以上のものを使用する
日影規制	4.0時間－2.5時間／4.0m					
建蔽率	指定	60.00%		換気扇：令20条の3、第2項による換気設備 換気扇：100φSVC付 24H換気扇：100φSVC付 ※換気ダクトVP100φ ■換気計算量 3口コンロ・グリルシロッコファン150φFD付 風量420 v=30KQ3リ 30×0.93×9.90=276.21<420∴OK ダクト材：スパイラルダクト（亜鉛鉄板厚0.5mm以上）セラカバーS@20mm巻	階段	手摺設置（出幅100mm以内） 有効幅：765mm 踏面：225.00mm 3段廻188mm 4段廻150mm以上 ※廻り段の踏面寸法は狭い方から30cmの位置にて測定 1F-2F：踏面 225.00mm／蹴上 205.15mm 2F-3F：踏面 225.00mm／蹴上 212.38mm 踏 板：30mm 壁：石膏ボード（t=15）下地ビニールクロス貼 裏：強化石膏ボード（t=15）下地ビニールクロス貼
	建物	59.28%				
容積率	指定	200.00%		給湯器 ※給湯機は告示に適合する設置方法とする ※地盤面より1m以内には防腐、防蟻措置をすること ※換気ダクトVP100φ ※雨水排水にはトラップを設置する ※柱・筋交いの位置、仕様は構造図による ※FDは告示仕様適合品とする ※歩行距離は20m以内 ※施行令第120条に適合	バルコニー	下 地：珪酸カルシウム板 12mm NM-8578 仕 上：FRP防水 DR-1553 手摺高：H1100mm以上
	建物	145.52%				
			その他			



1階トイレ断面図



1階平面図 1 / 50



- ※ 換気経路は納まりにより変更あり
- ※ 通気は直接外気に開放する
- ※ 火気仕様機器の設置内容は、面積表・凡例を参照とする
- ※ 開口部の位置及び形状は、面積表、立面図を参照とする
- ※ PS: パイプスペースを表す
- ※ DS: デッドスペースを表す
- ※ 45分耐火構造とする
- ※ 全開口: 国土交通大臣認定品 (防火設備)
- ※ 延焼7分は1階の全範囲



〒177-0034
東京都練馬区富士見台2-18-16 2F
一級建築士第312554号 佐野 雅哉

設計年月日
確定図面
令和7年11月21日

承認
雅

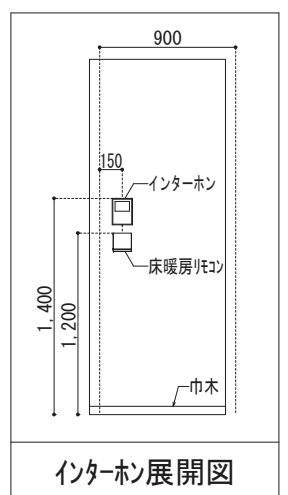
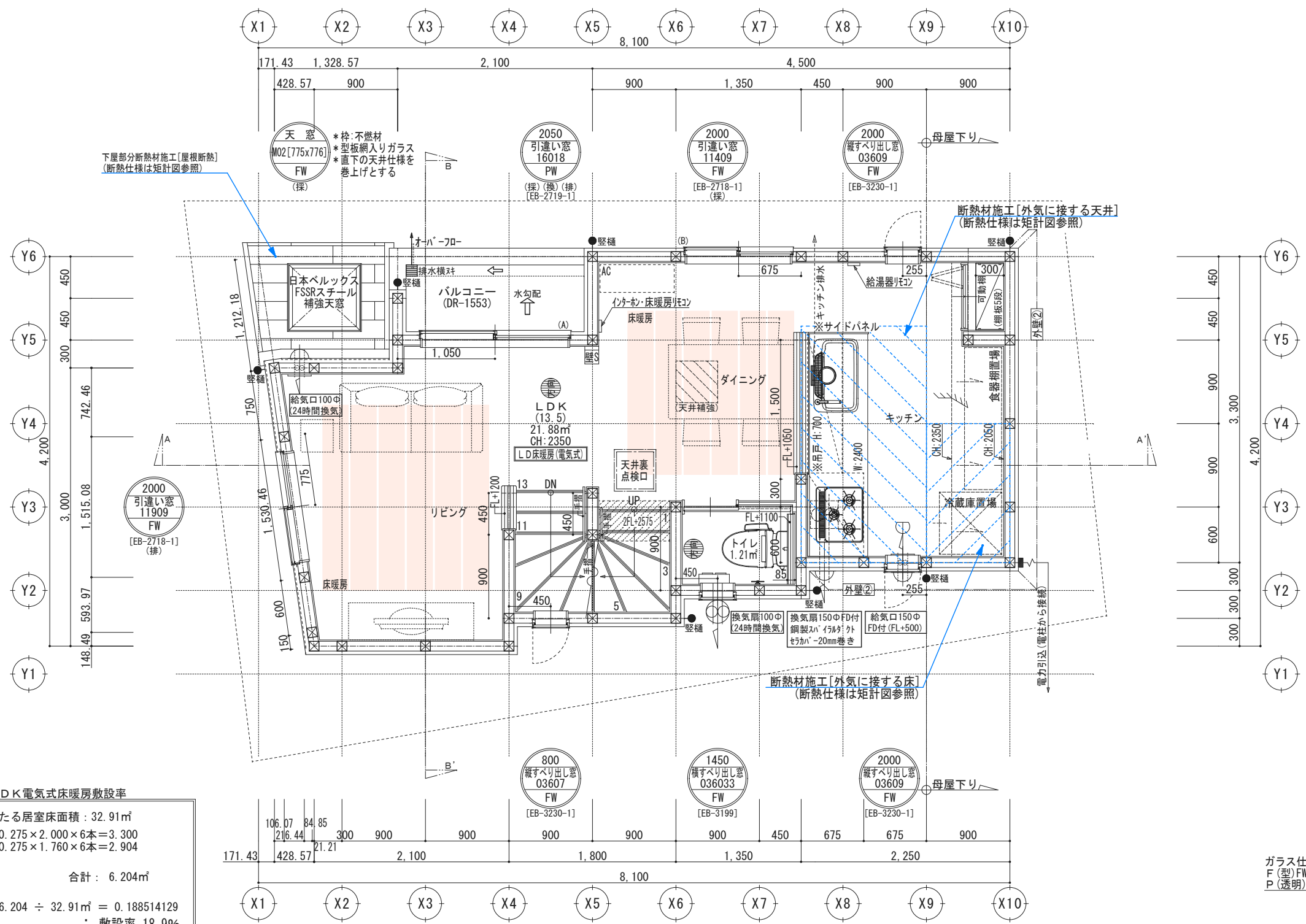
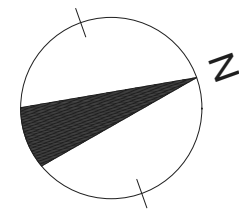


工事名称
スマイルファミリー 練馬区貫井1丁目 新築工事

図面名称
平面図 (1)

縮尺
1/50

No.



■LDK電気式床暖房敷設率

主たる居室床面積：32.91㎡

0.275×2.000×6本=3.300

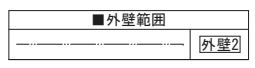
0.275×1.760×6本=2.904

合計：6.204㎡

6.204 ÷ 32.91㎡ = 0.188514129

∴ 敷設率 18.9%

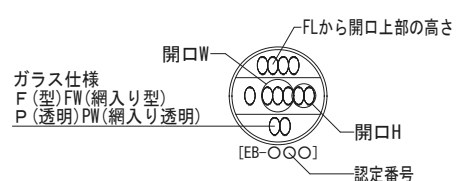
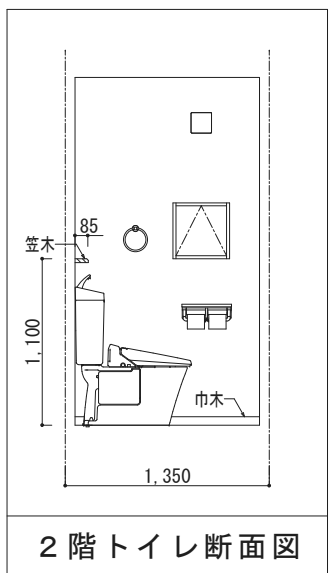
2階 平面図 1 / 50



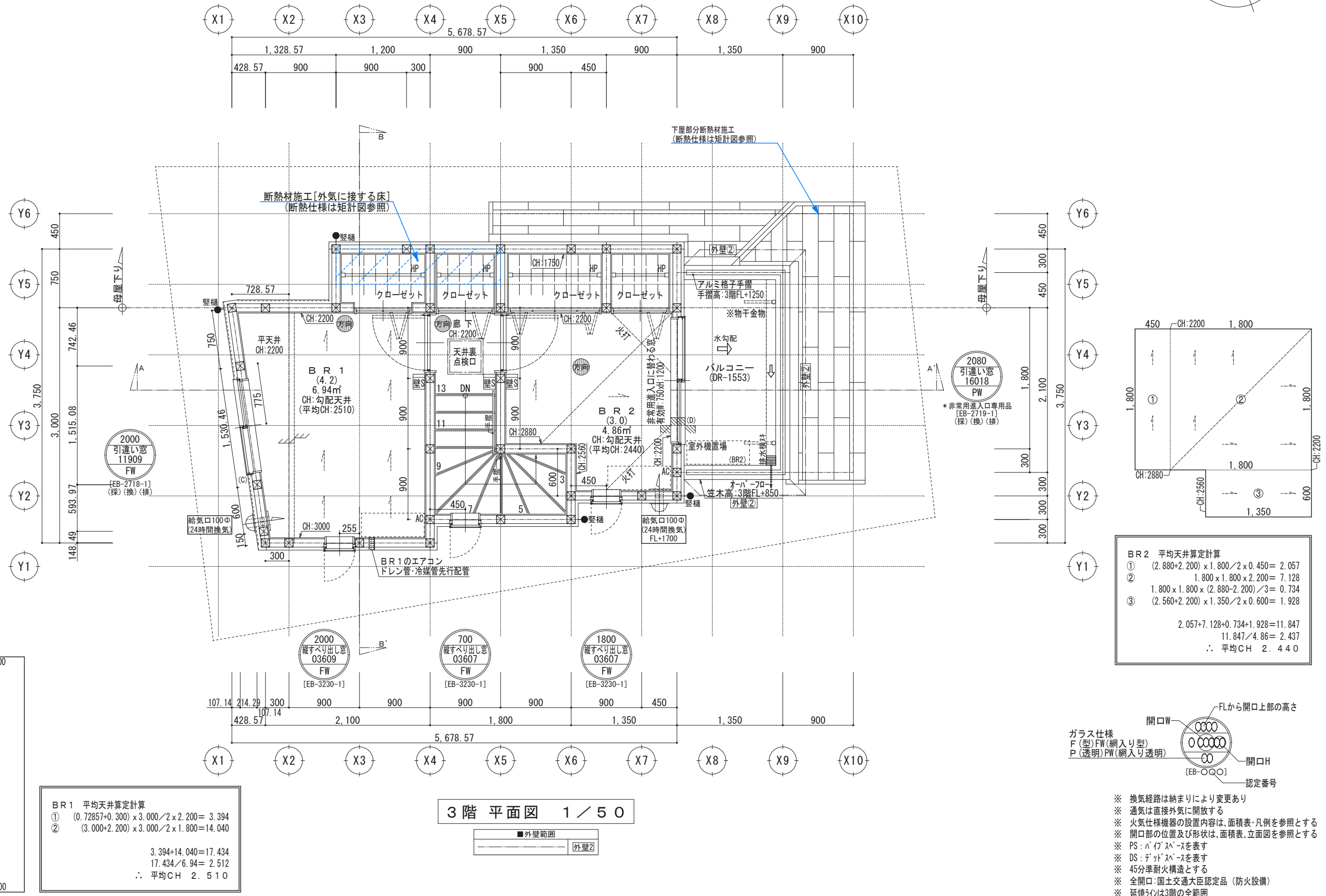
■変更箇所■

キッチン吊戸シンク上設置

R07.11.21



- ※ 換気経路は納まりにより変更あり
- ※ 通気は直接外気に開放する
- ※ 火気仕様機器の設置内容は、面積表・凡例を参照とする
- ※ 開口部の位置及び形状は、面積表・立面図を参照とする
- ※ PS：パイプスペースを表す
- ※ DS：デッドスペースを表す
- ※ 45分準耐火構造とする
- ※ 全開口：国土交通大臣認定品（防火設備）
- ※ 延焼7分は2階の全範囲

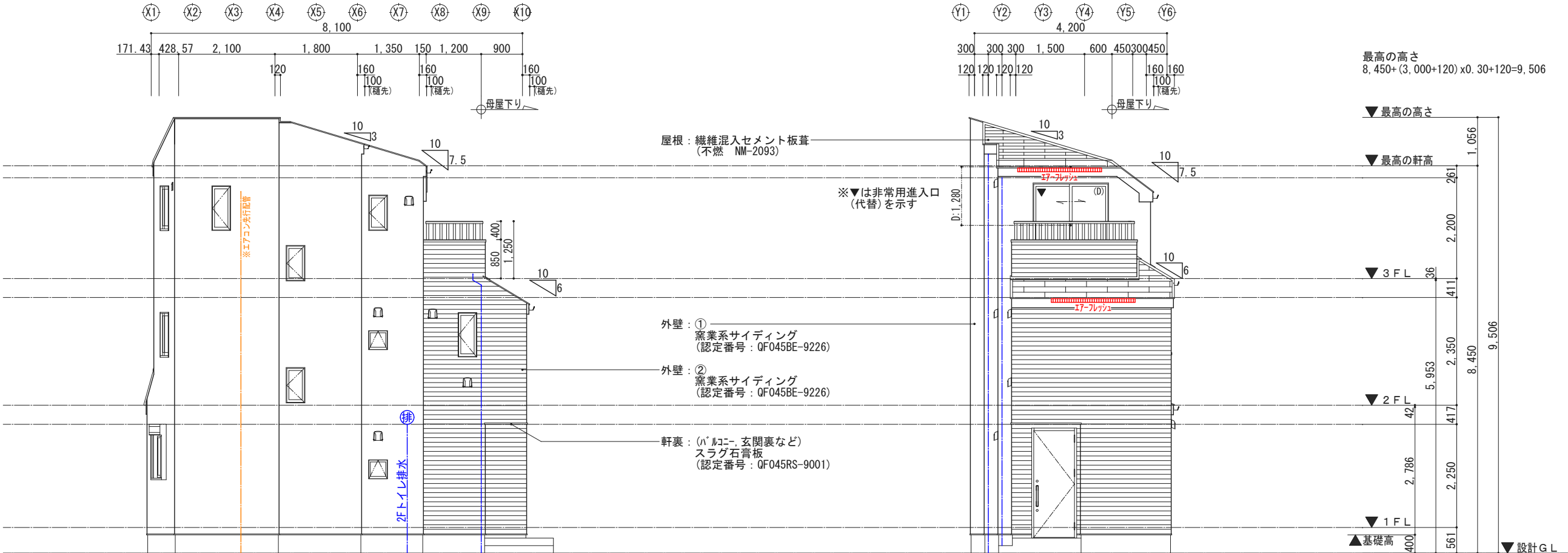


サッシ	外部サッシ色：ブラック
	LIXIL 防火戸A4F
	防火戸・非防火
玄関ドア	LIXIL ジェス2 M26型
	色：トリノパイン
	ハンドル：A1A型(色：シルキーマットブラック)
屋根	コロニアルクアッド 色：ネオブラック
軒裏天井	色：ブラック
土台水切	サッシ同色
笠木	サッシ同色
オーバーハンク	サッシ同色
縦樋	※場所により外壁色に合わせて付け換える(迷う場合相談)
	例) 上下貼り分けの場合、途中で外壁色に合わせ付け換える
ポーチ床	色：グレー

凡例	
雨 樋	-----

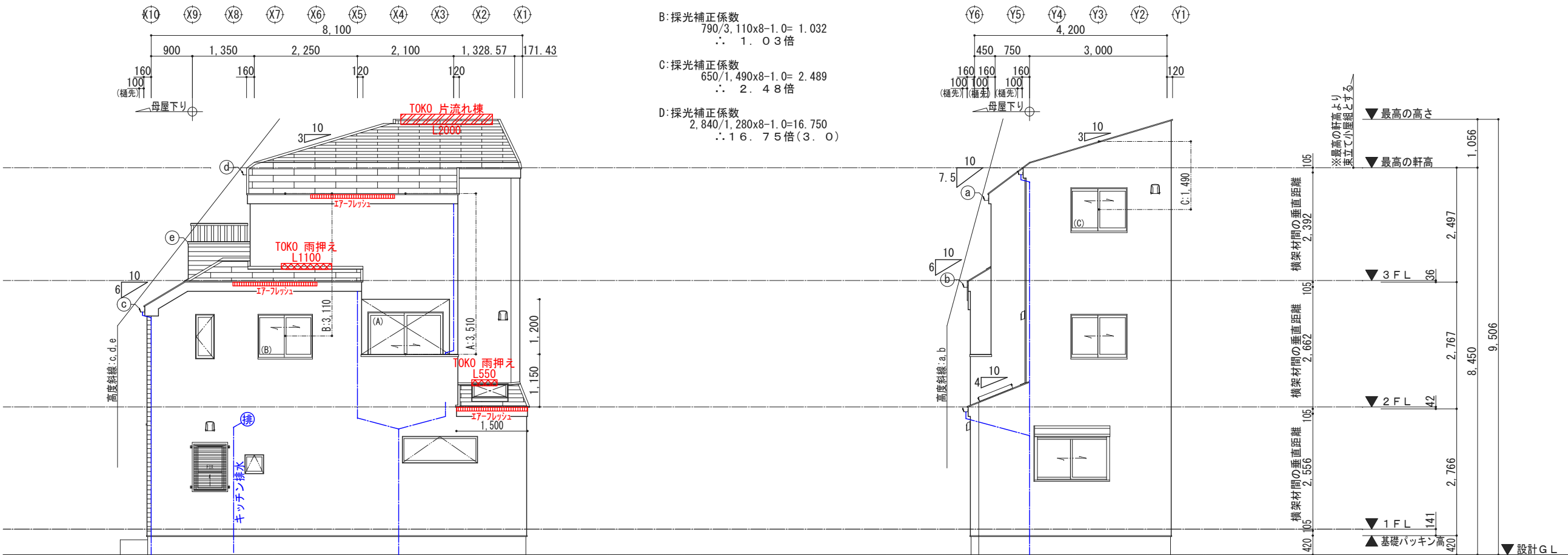
種別	メーカー	貼り方向	商品	色
凡例				
外壁1	ニチハ	横	14mmサイディング リオビスタ	リファMGグレー
外壁2	ニチハ	横	14mmサイディング リーブルスクエア	シルファMGラファイト

《 小屋裏換気計算 》	
【1階】	
必要吸気面積	1.70㎡ x 1/ 900 =0.002㎡
有効吸気面積	1.500 x 0.009㎡ x 1 =0.013㎡
必要排気面積	1.70㎡ x 1/1600 =0.002㎡
有効排気面積	0.003㎡ x 1本 =0.003㎡ ∴雨押え[0.5P]：1個以上
【2階】	
必要吸気面積	5.00㎡ x 1/ 900 =0.006㎡
有効吸気面積	1.829 x 0.009㎡ x 2 =0.032㎡
必要排気面積	5.00㎡ x 1/1600 =0.004㎡
有効排気面積	0.006㎡ x 1本 =0.006㎡ ∴雨押え[1P]：1個以上
【3階】	
必要吸気面積	18.31㎡ x 1/ 900 =0.021㎡
有効吸気面積	1.829 x 0.009㎡ x 2 =0.032㎡
必要排気面積	18.31㎡ x 1/1600 =0.012㎡
有効排気面積	0.015㎡ x 1本 =0.015㎡ ∴片流れ[2P]：1個以上
■軒先給気金物	
エアフレッシュ：0.009㎡/本	[1本：1.829m]
■換気棟 (TOKO)	
雨押え[0.5P]：0.003㎡	雨押え[1P]：0.006㎡
片流れ[2P]：0.015㎡	S型換気棟[1P]：0.017㎡



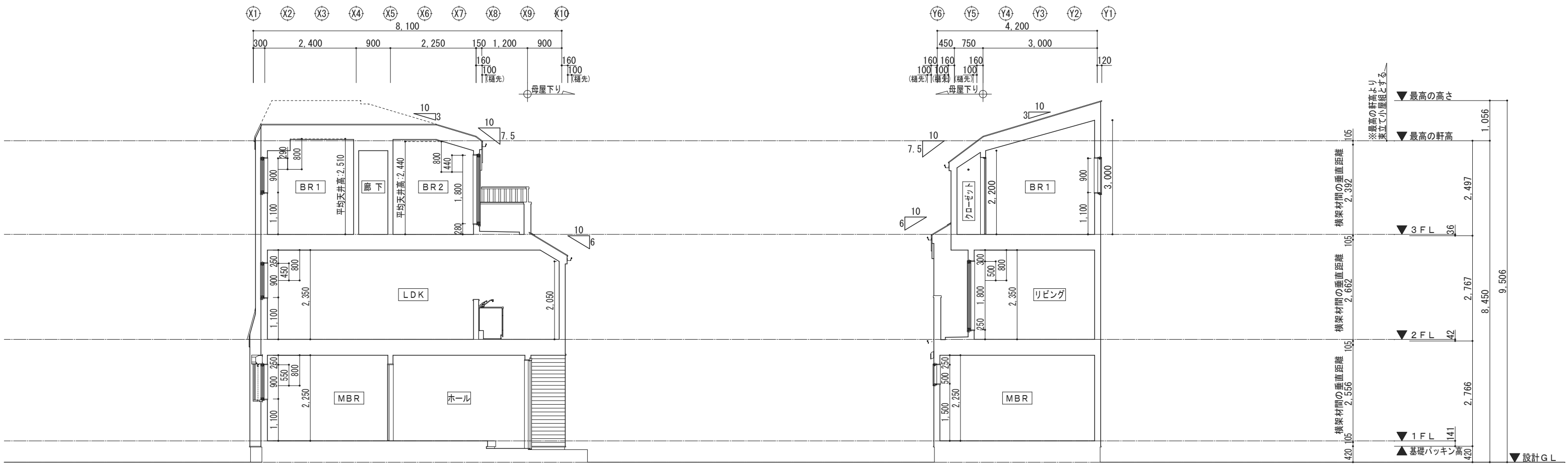
東側立面図 1 / 100

北側立面図 1 / 100



西側立面図 1 / 100

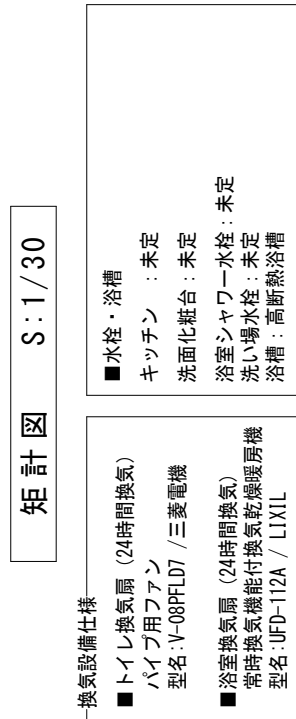
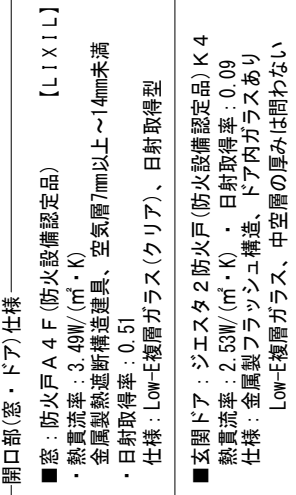
南側立面図 1 / 100



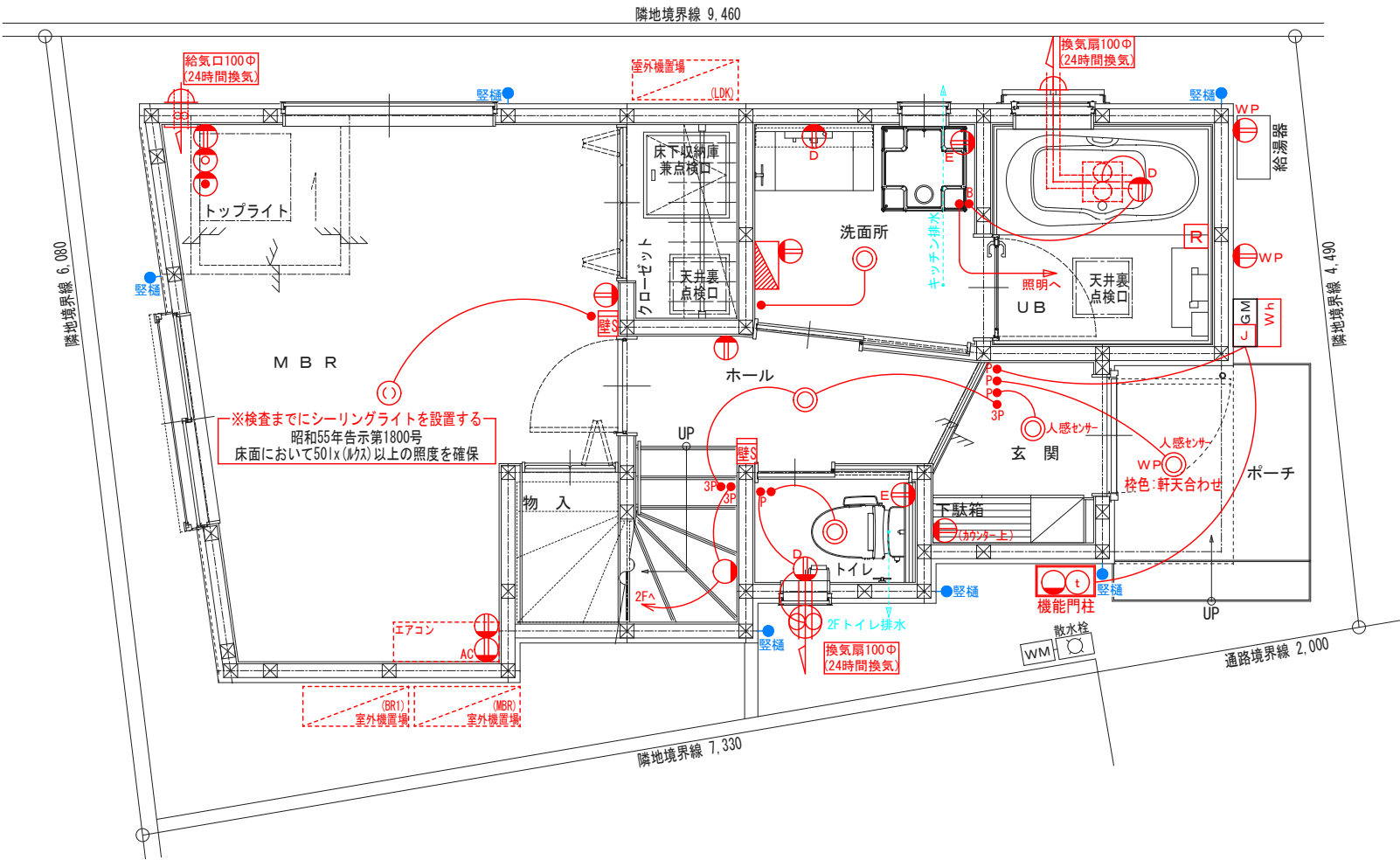
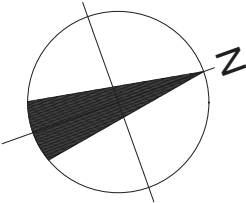
A - A' 断面図 1 / 100

B - B' 断面図 1 / 100

※基礎土:基礎パッキン設置 (t=20)
※鉄筋コンクリート造
べた基礎 (立上り 400. 厚サ 150)



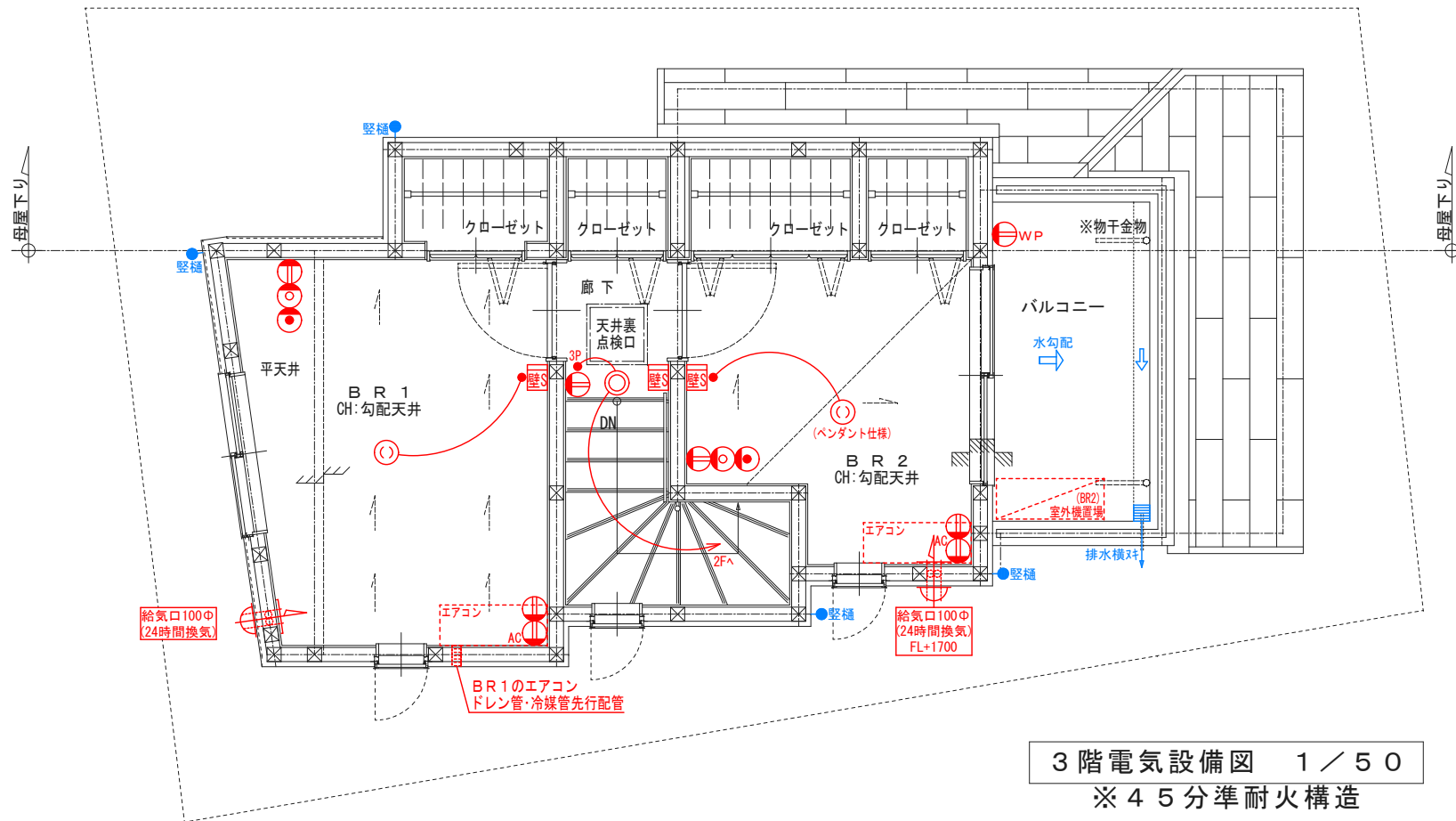
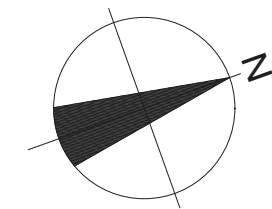
＜外気に接する床＞ 断熱材：高性能グラスウール20K (7)120mm 熱抵抗値3.4 加付アイバーグラス[アクリアUボートNIα] (付属の防湿フィルムを室内側に留め付ける)	断熱材：高性能グラスウール20K (7)155mm 熱抵抗値4.6 加付アイバーグラス[製品名：アクリアマットα] (付属の防湿フィルムを室内側に留め付ける)
＜外気に接する天井＞ 断熱材：高性能グラスウール20K (7)120mm 熱抵抗値3.4 加付アイバーグラス[製品名：アクリアマットα] (付属の防湿フィルムを室内側に留め付ける)	断熱材：高性能グラスウール20K (7)155mm 熱抵抗値4.6 加付アイバーグラス[製品名：アクリアマットα] (付属の防湿フィルムを室内側に留め付ける)



1階電気設備図 1 / 50
※45分準耐火構造

■電気記号・凡例			
	2口壁付コンセント		給気口
	アース付コンセント		壁付換気扇 (壁付)
	直接接続コンセント		換気扇 (天井付)
	A/C用コンセント		給湯器リモコン
	200V A/C用コンセント		床暖房リモコン
	防雨型コンセント		分電盤
	16mm CD管		スポットライト
	テレビ用アウトレット		ブラケットライト
	ダウンライト		ペンダントライト
	引掛シーリング		煙感知器 (天井付)
	ベースライト (天井付)		煙感知器 (壁付)
	電気メーター		定温式スポット型感知器
	ジャンクションBOX		調光器付スイッチ
	スイッチ		位置表示スイッチ
	三路スイッチ		確認表示スイッチ
	四路スイッチ		浴室乾燥機スイッチ
	防雨形スイッチ		インターホン親機
			インターホン子機
■その他記号・凡例			
	ガスメーター		水栓 (蛇口のみ)
	水量計		散水栓
	給湯器		汚水排水管
	ガスコック		軒裏換気口

【特記】		※図面上で指定がない場合
コンセント・TV・16φ: FL+200 (芯まで)		
スイッチ・洗濯機: FL+1200 (芯まで)		
エアコン用コンセント: 天井-500程度 (芯まで)		
冷蔵庫用コンセント: FL+1900 (芯まで)		
電子レンジ用コンセント: FL+1,200 (芯まで)		
インターホ (室内)・床暖房リモコン: FL+1400 (芯まで)		
給湯器リモコン: FL+1400 (芯まで)		
24時間給気口: FL+2000 (芯まで)		
キッチン給気口: FL+500 (芯まで)		
分配器はUB点検口内に設置		
煙感知器 (天井付): 壁または梁から600mm以上離す		
煙感知器 (壁付): 天井から150mm~500mmの間		
照明器具はすべてLEDとする		
【排水経路】		



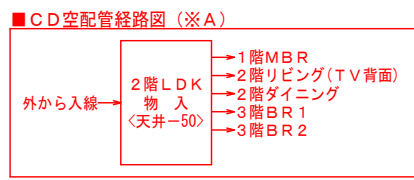
3階電気設備図 1 / 50
※45分準耐火構造

■電気記号・凡例			
	2口壁付コンセント		給気口
	アース付コンセント		壁付換気扇（壁付）
	直結接続コンセント		換気扇（天井付）
	A/C用コンセント		給湯器リモコン
	200V A/C用コンセント		床暖房リモコン
	防雨型コンセント		分電盤
	16ΦCD管		スポットライト
	テレビ用アウトレット		ブラケットライト
	ダウンライト		ペンダントライト
	引掛シーリング		煙感知器（天井付）
	手元灯		煙感知器（壁付）
	電気メーター		定温式スポット型感知器
	ジャンクションBOX		調光器付スイッチ
	スイッチ		位置表示スイッチ
	三路スイッチ		確認表示スイッチ
	四路スイッチ		浴室乾燥機スイッチ
	防雨形スイッチ		インターホン親機
			インターホン子機

■その他記号・凡例			
	ガスメーター		水栓（蛇口のみ）
	水量計		散水栓
	給湯器		汚水排水管
	ガスコック		軒裏換気口

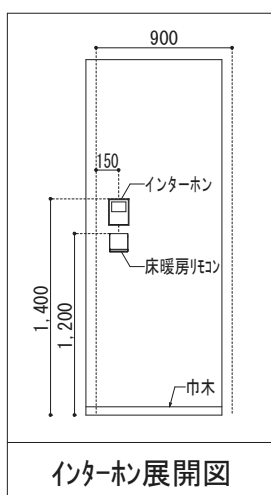
【特記】 ※図面上で指定がない場合
コンセント・TV・16φ：FL+200 (芯まで)
スイッチ・洗濯機：FL+1200 (芯まで)
エアコン用コンセント：天井-500程度 (芯まで)
冷蔵庫用コンセント：FL+1900 (芯まで)
電子レンジ用コンセント：FL+1,200 (芯まで)
インターホ (室内)・床暖房リモコン：FL+1400 (芯まで)
給湯器リモコン：FL+1400 (芯まで)
24時間給気口：FL+2000 (芯まで)
キッチン給気口：FL+500 (芯まで)
分配器はUB点検口内に設置
煙感知器 (天井付)：壁または梁から600mm以上離す
煙感知器 (壁付)：天井から150mm~500mmの間
照明器具はすべてLEDとする

【排水経路】	

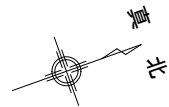


■LDK電気式床暖房敷設率
主たる居室床面積：32.91㎡
0.275×2.000×6本=3.300
0.275×1.760×6本=2.904
合計：6.204㎡
6.204 ÷ 32.91㎡ = 0.188514129
∴敷設率 18.9%

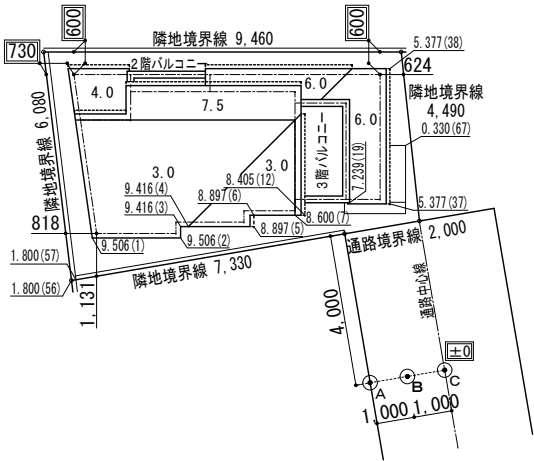
2階電気設備図 1 / 50
※45分準耐火構造



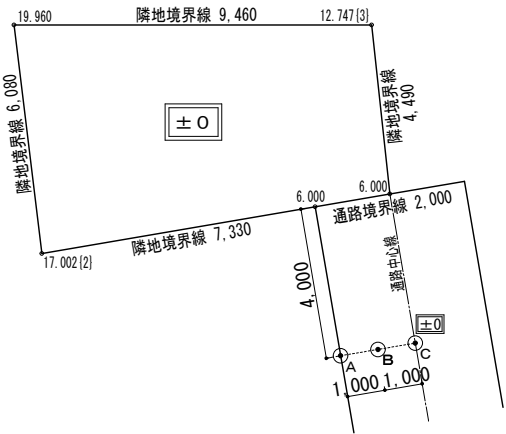
■変更箇所■
キッチンの吊戸設置により
ダウンライト→手元灯
R07.11.21



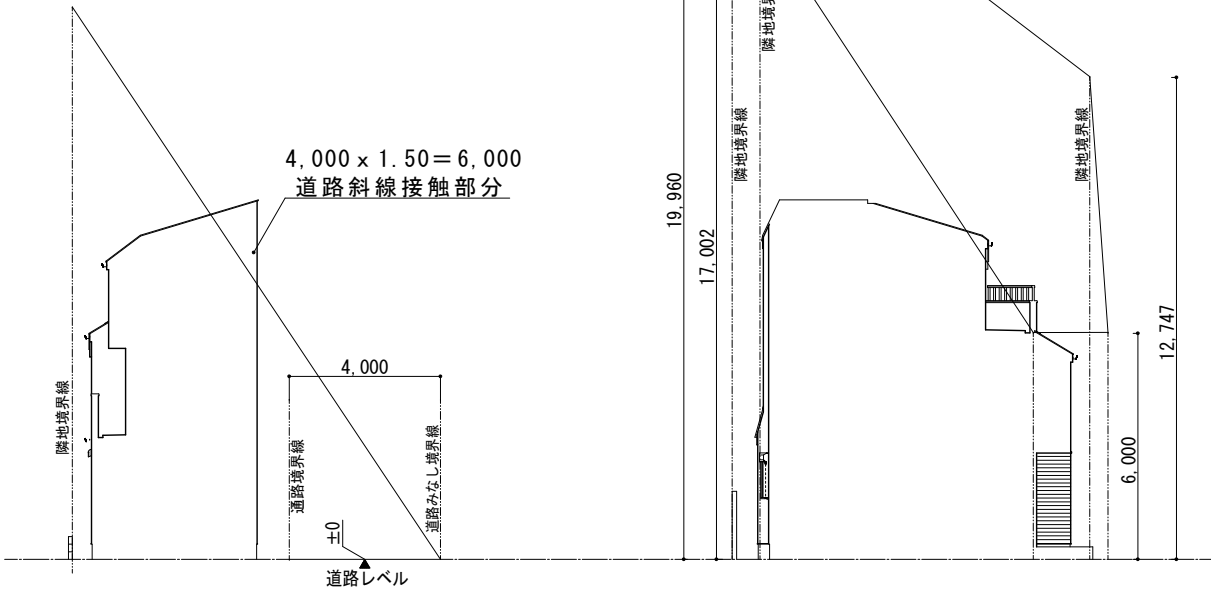
(真北測量による)

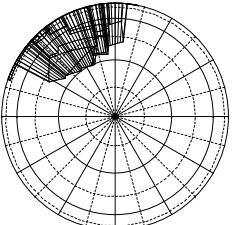
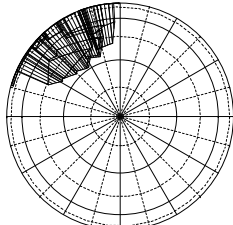
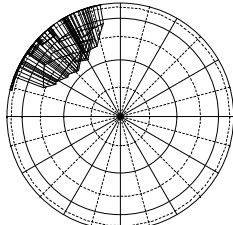
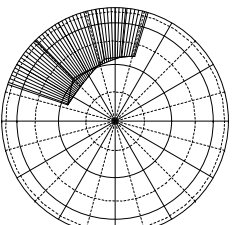
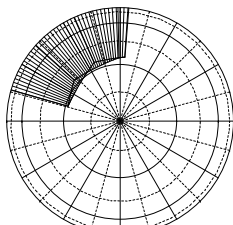
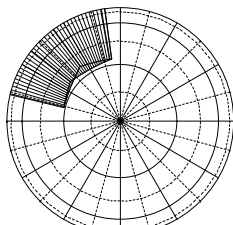


計画建築物高さ 1/200

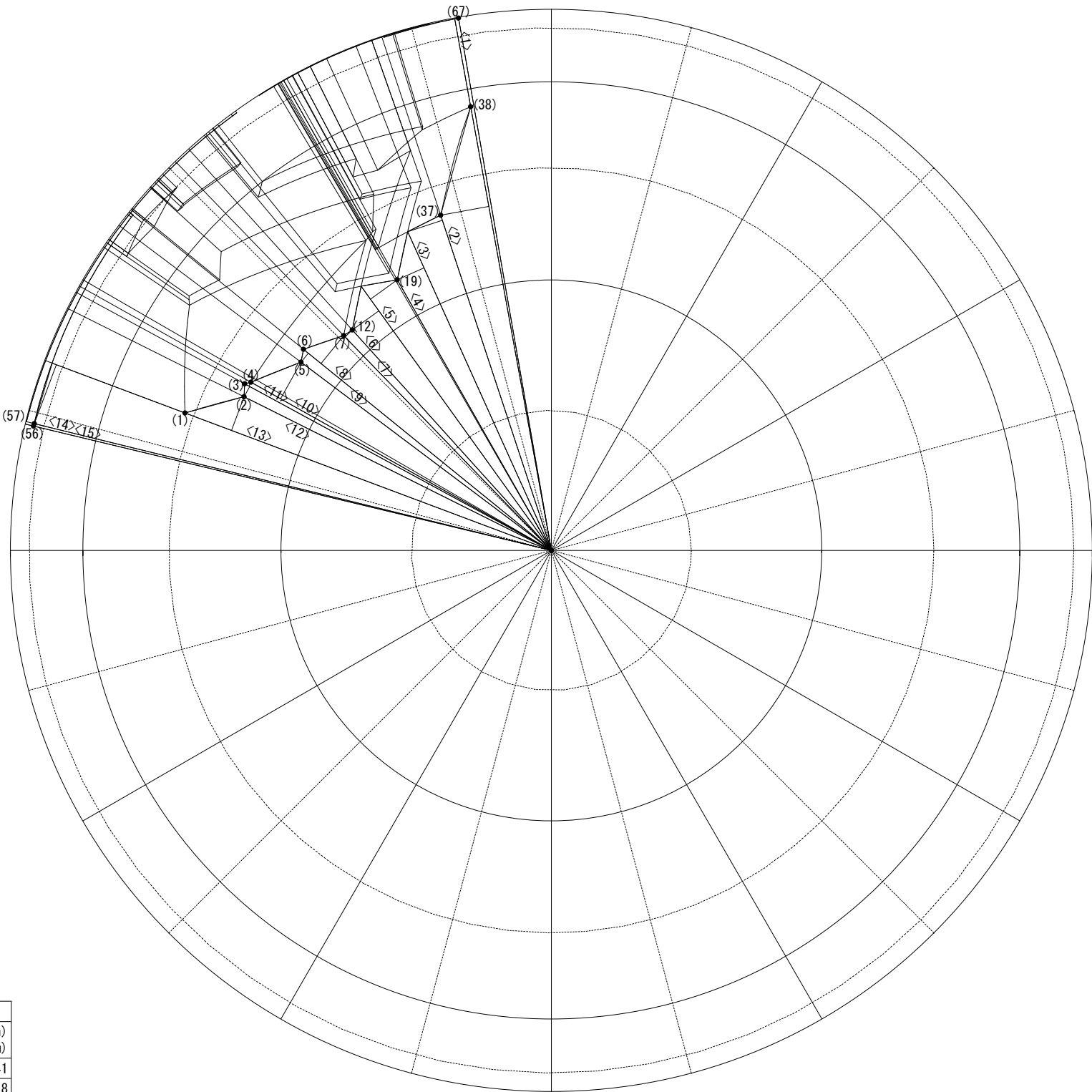


適合建築物高さ 1/200



計画建物天空率	 目盛間隔 15° 正射影 測定面高さ = 0.000 m 【水平円射影面積 706.8583 , 93.13279】 天空率 = 86.824 %	 目盛間隔 15° 正射影 測定面高さ = 0.000 m 【水平円射影面積 706.8583 , 81.25455】 天空率 = 88.505 %	 目盛間隔 15° 正射影 測定面高さ = 0.000 m 【水平円射影面積 706.8583 , 70.63836】 天空率 = 90.007 %
比較	“A” V (5 . 4 1)	“B” V (4 . 6 7)	“C” V (3 . 6 9)
東側道路斜線天空率	 目盛間隔 15° 正射影 測定面高さ = 0.000 m 【水平円射影面積 706.8583 , 131.3929】 天空率 = 81.412 %	 目盛間隔 15° 正射影 測定面高さ = 0.000 m 【水平円射影面積 706.8583 , 114.2682】 天空率 = 83.834 %	 目盛間隔 15° 正射影 測定面高さ = 0.000 m 【水平円射影面積 706.8583 , 96.77162】 天空率 = 86.310 %

* J W W - C A D 使用
* 建物高さは、測定点よりの高さとする。



目盛間隔 15°
正射影 測定面高さ = 0.000 m
天空図半径 (R) = 100.000 (図寸mm)
《計画建物用》三斜計算 最大分割角 = 10°

三角形 No.	底辺 (mm)	高さ (mm)	面積 (mm ²)
<1>	99.850	0.723	36.095
<2>	83.335	9.038	376.590
<3>	65.246	6.764	220.661
<4>	64.615	5.400	174.460
<5>	60.175	6.111	183.864
<6>	60.175	6.060	182.330
<7>	55.237	1.858	51.315
<8>	59.015	6.653	196.313
<9>	59.015	2.135	62.998
<10>	63.658	7.742	246.420
<11>	64.541	0.820	26.461
<12>	64.541	2.142	69.123
<13>	72.340	6.656	240.747
<14>	98.575	11.619	572.671
<15>	98.466	0.463	22.794
三斜面積合計			2662.842

扇形面積 (扇形中心角 = 66.597°) 5811.716
扇形面積 - 三斜面積合計 = 水平円射影面積 3148.874
天空図円面積 31415.926
(31415.926 - 3148.874) / 31415.926 * 100 = 89.976
切り捨て ↓
《計画建物用》 三斜計算 天空率 = 89.976 %

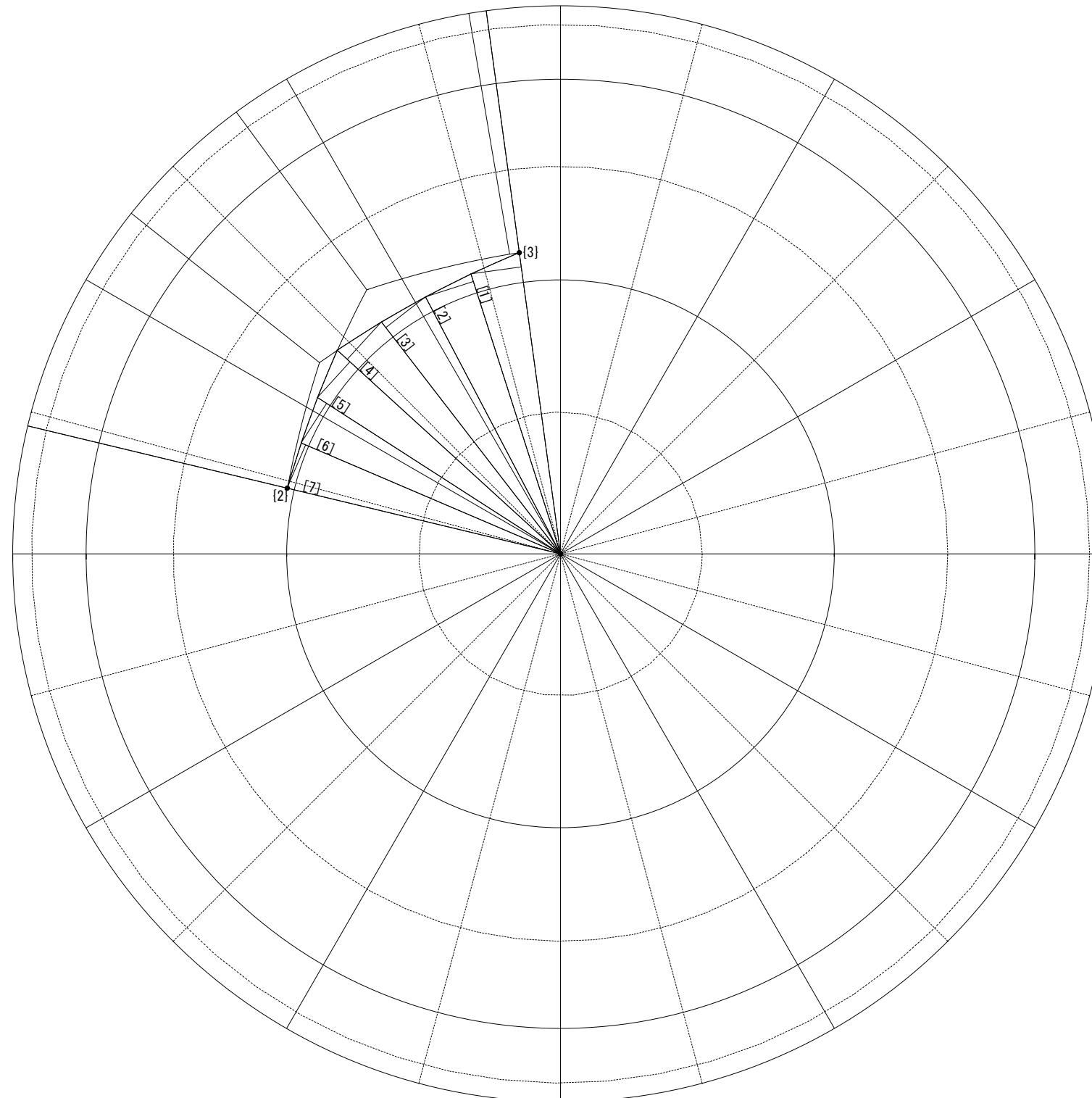
目盛間隔 15°
正射影 測定面高さ = 0.000 m
建物位置確認表 天空図半径 (R) = 100.000 (図寸mm)
《計画建物用》

位置 No.	配置図		天空図		
	距離 (実寸m)	高さ (実寸m)	方位角 (°)	仰角:h (°)	R*cos(h) (図寸mm)
(1)	9.960	9.506	159.453	43.664	72.341
(2)	7.817	9.506	153.437	50.567	63.518
(3)	7.956	9.416	151.504	49.803	64.541
(4)	7.772	9.416	150.766	50.463	63.658
(5)	6.319	8.897	143.082	54.615	57.907
(6)	6.504	8.897	140.969	53.832	59.015
(7)	5.699	8.600	134.051	56.470	55.238
(12)	5.521	8.405	132.111	56.700	54.903
(19)	5.093	7.239	119.677	54.869	57.544
(37)	4.630	5.377	108.283	49.272	65.247
(38)	8.107	5.377	100.320	33.555	83.336
(56)	10.159	1.800	166.502	10.048	98.466
(57)	10.049	1.800	166.232	10.156	98.433
(67)	6.031	0.330	99.904	3.132	99.851

∴ 89.976% - 86.314% = 3.662% ≥ 0.02% *OK

“C”

- * J W W - C A D 使用
- * 建物高さは、測定点よりの高さとする。



目盛間隔 15°
正射影 測定面高さ = 0.000 m
天空図半径(R) = 100.000 (図寸mm)
【基準建物用】三斜計算 最大分割角 = 10°

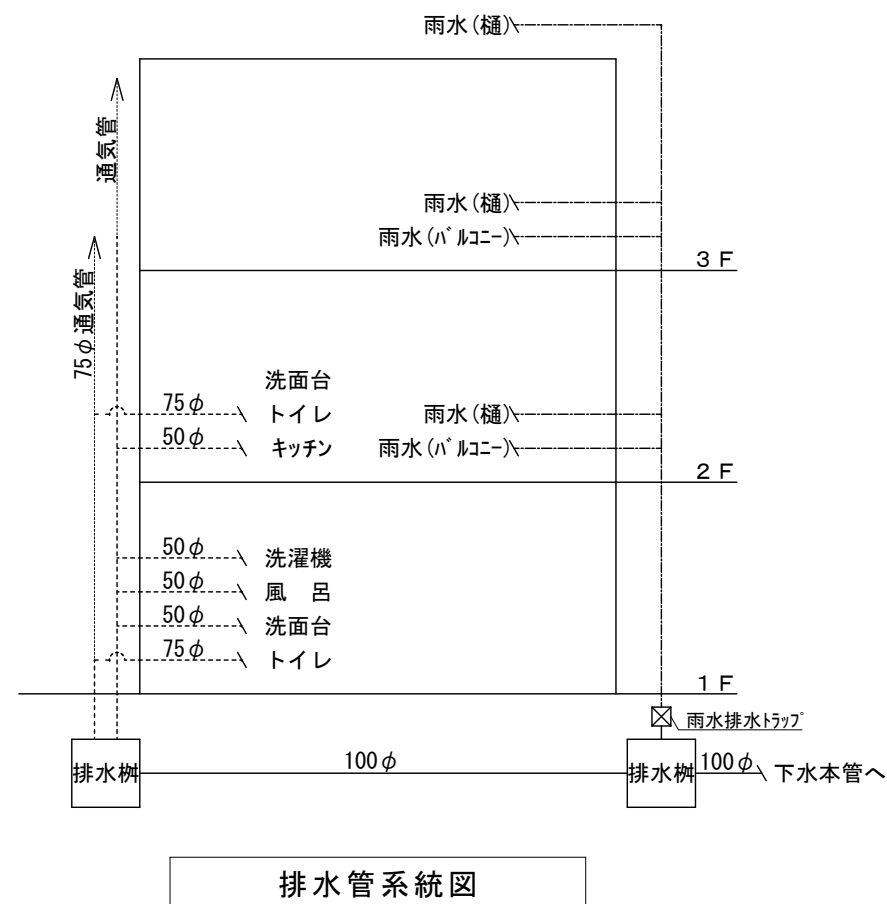
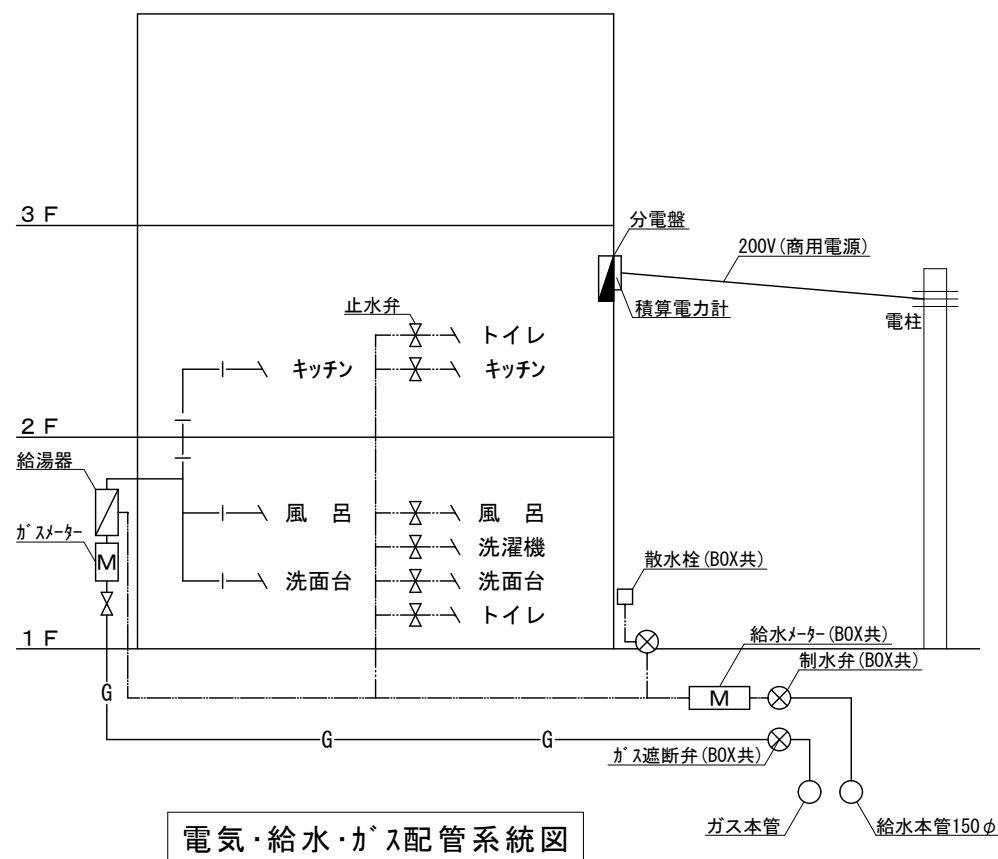
三角形 No.	底辺 (mm)	高さ (mm)	面積 (mm ²)
[1]	55.521	9.284	257.729
[2]	53.646	9.169	245.941
[3]	53.491	9.169	245.230
[4]	55.197	9.257	255.480
[5]	55.197	8.811	243.171
[6]	52.757	8.601	226.882
[7]	51.503	8.574	220.794
三斜面積合計			1695.227

扇形面積（扇形中心角 = 68.697°）	5994.917
扇形面積 - 三斜面積合計 = 水平円射影面積	4299.690
天空図円面積	31415.927
(31415.927 - 4299.690) / 31415.927 * 100 = 86.314	
切り上げ↑	
【基準建物用】 三斜計算	天空率 = 86.314 %

目盛間隔 15°
正射影 測定面高さ = 0.000 m
建物位置確認表 天空図半径 (R) = 100.000 (図寸mm)
【基準建物用】

位置 No.	配置図		天空図		
	距離 (実寸m)	高さ (実寸m)	方位角 (°)	仰角:h (°)	R*cos(h) (図寸mm)
{2}	10.159	17.002	166.502	59.141	51.292
{3}	8.495	12.747	97.805	56.321	55.452

C''



配管名称	凡 例	材 料
給水管	— —	水道用塩化ビニル管
給湯管	—┤—	給湯用架橋ポリエチレン管
ガス管	—G—	ガス会社指定品
排水管(汚水)	- - - - -	硬質塩化ビニル管
通気管		硬質塩化ビニル管
雨水管	- - - - -	硬質塩化ビニル管

〈共通事項〉

- ・配管勾配は1/50～1/100とする。

〈給水設備〉

- ・水栓(蛇口)は吐水空間を設ける。
- ・ウォーターハンマーが生ずる場合は、エアチャンバーを設ける。

- ・ウォーターハンマーが生ずる場合は、エアチャンバーを設ける。

＜排水設備＞

- ・雨水排水管と汚水排水管が連結する場合は防臭の為、雨水排水管に排水トラップを設ける。
- ・二重トラップとにならないように設ける。
- ・汚水に含まれる汚物等が付着し、又は沈殿しない措置を講ずる。
- ・キッチン、浴室、洗面所には封水深5〜10cmのトラップを接続する。
- ・容易に掃除できる措置を講ずる。
- ・通気管の構造は昭和50年第1597号第2第5号の規定に適合すること。
- ・通気管は伸頂通気方式とする。
- ・通気管の末端開口部は出入口・窓その他開口部から60cm以上立ち上げる。
- ・開口部から60cm以上の立ち上がりが確保できない場合は水平に3.0m以上離す。
- ・配管設備の構造は令129条の2の5第3項に適合すること。

- ・二重トラップとならないように設ける。

- ・汚水に含まれる汚物等が付着し、又は沈殿しない措置を講ずる。

- ・キッチン、浴室、洗面所には封水深5~10cmのトラップを接続する。

- ・通気管の構造は昭和50年第1597号

- ・通気管の構造は昭和56年第1597号令第2第5号の規定に適合すること。
- ・通気管は伸頂通気方式とする。

- ・通気管の末端開口部は出入口

- 開口部から60cm以上の立ち上がりが確保できない場合は水平に3.0m以上

- ・配管設備の構造は令129条の2の5第3項に適合すること。

-

※通気管についての詳細

